



開館15周年記念 特別展示

柳生悦子

「坂の上の雲」衣装原画展



2022年8月2日(火) - 2022年10月16日(日)

休館日: 9月5・12・26日・10月3日(いずれも月曜日)

開館時間: 午前9時 - 午後6時30分 (入館は午後6時まで)

場所: 坂の上の雲ミュージアム 2階ホール

観覧料: 無料

坂の上の雲ミュージアム

SAKA NO UE NO KUMO MUSEUM

〒790-0001 愛媛県松山市一番町三丁目20番地 TEL089-915-2600 FAX089-915-3600
<https://www.sakanouenokumomuseum.jp/> E-mail:saka-museum@city.matsuyama.ehime.jp

開館15周年記念 特別展示

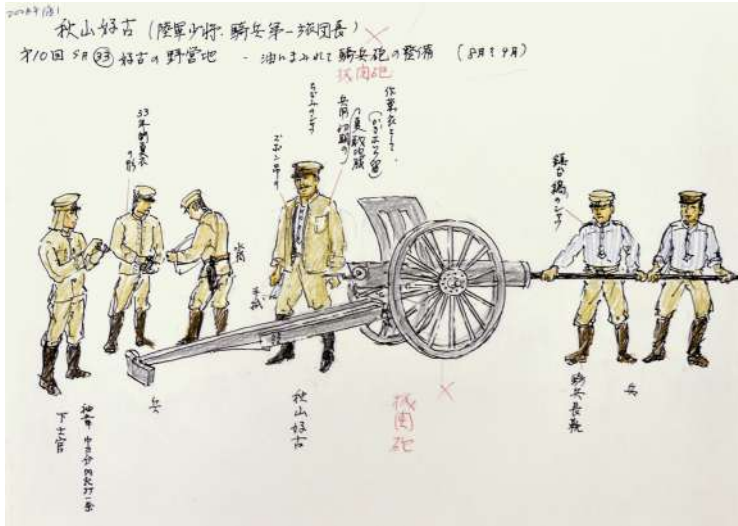
柳生悦子「坂の上の雲」衣装原画展

衣装デザイナー、軍装研究家の第一人者である柳生悦子氏は、NHKスペシャルドラマ「坂の上の雲」の衣装（軍服）考証を担当した人物です。柳生氏は考証にあたり、明治期の陸・海軍の衣装を調査し、精緻な原画を描き起こしています。原画は「坂の上の雲」の多彩な登場人物をモデルに、装飾品の詳細から場面ごとの情報に至るまで、明治期の軍装を鮮やかに表現しています。

2022（令和4）年4月、坂の上の雲ミュージアムは開館15周年を迎えました。この記念の年に、柳生悦子氏の「坂の上の雲」衣装原画から秋山好古・真之兄弟の原画を中心に展示し、『坂の上の雲』の世界の新しい魅力に触れていただくための特別展示を開催します。



戦艦「三笠」の砲塔（日本海海戦）



秋山好古 陸軍少将 騎兵第一旅団長（好古の野営地）



やぎゅう えつこ
柳生悦子（1929～2020年）

兵庫県神戸市出身。東京・麻生で育つ。東京芸術大学図案科在学中より映画美術家・松山崇に師事する。昭和28年から映画・演劇の衣装デザインに携わり、100本を越える作品を手がける。『日本海大海戦』（昭和44年公開）の衣装デザインを担当したことがきっかけとなり、軍服史、特に日本海軍服に興味を持つ。その後、多くの文献・資料を集め、海軍関係者に取材しながら、調査・研究を行う。平成21年から放送されたNHKスペシャルドラマ「坂の上の雲」では衣装（軍服）考証などを担当した。

- 【表面】
- 左上：秋山好古 陸軍少佐 第一師団騎兵第一大隊長
 - 中央上：秋山真之 海軍少尉（明治28年1月）
 - 右上：秋山好古 陸軍少将 騎兵第一旅団長（明治38年1月）
 - 左下：秋山好古 陸軍中尉（陸大生）（明治16年秋）
 - 中央下：秋山真之 海軍少佐 連合艦隊参謀 旗艦「三笠」にて（明治37年8月）
 - 右下：秋山真之 海軍中佐 連合艦隊参謀 旗艦「三笠」前艦橋

坂の上の雲ミュージアム

SAKANOUE NO KUMO MUSEUM
〒790-0001 愛媛県松山市一番町三丁目20番地 TEL 089-915-2600 FAX 089-915-3600
E-mail:saka-museum@city.matsuyama.ehime.jp URL:https://www.sakanouenokumomuseum.jp/

- アクセス
- ・JR松山駅から [所要時間約10分]
 - ・道後温泉から [所要時間約10分]
 - ・松山空港から [所要時間約30分]
 - ・松山観光港から [所要時間約30分]
 - ・松山自動車道松山インターから [所要時間約20分]
 - 市内電車（道後温泉行）—— 大街道下車—— 徒歩2分
 - 市内電車（全線）—— 大街道下車—— 徒歩2分
 - リムジンバス（道後温泉行）—— 一番町下車—— 徒歩2分
 - リムジンバス（道後温泉行）—— 一番町下車—— 徒歩2分

